

平成29年度大阪大学微生物病研究所共同研究課題（中途）募集要項

大阪大学微生物病研究所では、微生物病研究所共同研究拠点事業として、平成29年度共同研究課題の募集・採択を行い、共同研究を実施しているところですが、毎年、年度途中での申請を希望する研究者からの問い合わせが多数あることから、共同研究課題の中途募集を次のとおり行います。特に女性研究者、若手研究者及び海外研究者との共同研究を積極的に推進することとしております。

1. 公募課題

一般社会への貢献と研究者コミュニティからの要請に基づき、感染症病原体研究については「感染症病原体研究 特定課題公募研究」として短期課題を募集します。

また、一般課題として「生体応答・宿主因子研究」及び「基礎生物学研究」として短期課題を募集します。

2. 応募資格

大学及び国公立研究機関、並びにこれらに準ずる機関の研究者

3. 研究期間等

- ・感染症病原体研究 特定課題公募研究 短期課題：平成29年度の希望する期間
- ・一般課題公募研究 短期課題：平成29年度の希望する期間

4. 応募方法

共同研究（中途）を希望される方は、本研究所の受入教員と事前に打合せを行ったうえ、次により応募願います。

応募書類：所定の様式による「共同研究課題（中途）申請書」を下記宛先へ簡易書留で郵送願います。

提出期限：共同研究開始日の20日前

提出先：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3-1

大阪大学微生物病研究所庶務係

（「共同研究課題（中途）申請書在中」と封筒に朱書のこと）

5. 研究経費

短期研究課題：1研究課題につき、旅費滞在費（50万円上限）のみを支給します。

※ただし、審査の結果、減額となる場合があります。

6. 採否

採否は、申請書到着後、約2週間以内に所属の長を通じて、申請者へ通知します。

7. 注意事項

- (1) 原則として、本研究所に来所いただいたの共同研究となります。
- (2) 共同研究終了後に申請者から研究報告書を提出していただきます。
- (3) 動物実験を含む研究や、ヒト試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験などの生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究などについては、法令等に基づき当研究所内外の委員会等による承認手続き、教育訓練の受講などが必要となる場合があります。
- (4) 本共同研究の成果として学術論文を発表される場合は、論文中に本所との共同研究であることを記載して下さい。

なお、掲載論文（写）またはPDF ファイル1部提出してください。

共同研究の英語名：Joint Research Project of the Research Institute for Microbial Diseases, the University of Osaka

謝辞例文：This study was supported by the Grant for Joint Research Project of the Research Institute for Microbial Diseases, the University of Osaka

共同研究課題受入教員リスト

特定課題「感染症病原体研究」

分子細菌学分野	教 授	堀 口 安 彦
ウイルス感染制御分野	教 授	塩 田 達 雄
分子ウイルス分野	教 授	松 浦 善 治
感染病態分野	教 授	山 本 雅 裕
感染微生物分野	准 教 授	三 室 仁 美
分子原虫学分野	教 授	堀 井 俊 宏
ウイルス免疫分野	准 教 授	小 林 剛
細菌感染分野	教 授	飯 田 哲 也
日本・タイ感染症共同研究センター	特任教授	浜 田 茂 幸
〃	特任教授	巽 正 志

一般課題「生体応答・宿主因子研究」及び「基礎生物学研究」

分子免疫制御分野	教 授	山 崎 晶
自然免疫学分野	教 授	審 良 静 男
免疫化学分野	教 授	荒 瀬 尚
遺伝子生物学分野	教 授	原 英 二
発癌制御研究分野	教 授	岡 田 雅 人
情報伝達分野	教 授	高 倉 伸 幸
細胞制御分野	教 授	三 木 裕 明
遺伝子機能解析分野	教 授	伊 川 正 人
ゲノム情報解析分野	教 授	STANDLEY DARON M.
籾本難病解明寄附研究部門	教 授	木 下 タロウ

※本研究所の教員（兼任含む）であれば受入教員とすることができますので、詳細はお問い合わせください。（感染動物実験施設、ゲノム解析室及び中央実験室の教員を受入教員とすることも可能です。）